

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人 名	足立 守 先生（ 石ころの達人 ）	所属	名古屋大学博物館
実 施 校	尾張旭市立旭丘小学校		
実 施 日	平成21年11月24日（火曜日）		
実施学年・学級	6年1組（27人）、6年2組（27人）、6年3組（27人）		
教科等名	理 科	単元・題材名	大地のつくりと変化
授 業 の 目 標	・身のまわりの大地やその中に含まれる岩石に興味を持ち、調べようとする。 ・各地層をつくっている岩石を調べたり、記録したりすることができる。 ・岩石の利用法について知る。		
授業の実際	1 達人の紹介を聞く。（教師） 2 岩石の種類と利用法などについて聞く。（達人） 3 岩石の観察方法や記録するコツを聞く。（達人） 4 助言を受けながら、観察・記録をする。（達人・教師） 5 岩石の特徴について話し合う。（達人・教師） 6 自分が持ってきた岩石について質問する。（達人）		
児童生徒の感想	・今まではただの石ころと思っていたけど、今日の授業を受けて、石に興味を持ちました。自然は素晴らしい。 ・本物のアンモナイトの化石を初めて見てすごいと思った。 ・石の中に空気が入っていたことに一番感動した。 ・拾った石を足立先生に見てもらったら、化石が入っていたことがわかり、おもしろかった。 ・今日の授業は1時間だけだったので、もう2、3時間やりたかった。		
教師の感想	・珍しい岩石や化石を実際に見たり触ったりできたことがよかった。 ・岩石について非常に多くのことを教えてもらった。 ・児童が持ってきた岩石について即座に説明されていたのは、さすが達人だと思った。児童は驚くとともに喜び、関心が高まったと思う。		